

(3) 重点目標に係る主要事業

市では、平成28年度を初年度とする総合計画の実現に向けて

- ① 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
- ② 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
- ③ 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
- ④ 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
- ⑤ 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
- ⑥ 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

の6つの基本方向に基づき、主要事業を中心に各種事業の緊急性、優先度を考慮し、一層の経費節減を図るとともに、財政の健全性の確保と効率的な財政運営に留意しながら、令和4年度予算を編成しました。

ここでは、今年度行う主要事業の内容につきまして、6つの重点目標ごとに紹介します。

1. 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）

事業の名称及び内容	予算額
○運転免許証返納者支援事業【新規】	417万円
運転免許証を返納した70歳以上の市民を対象として、希望する人に1万円相当分の交通系ICカードを交付します。	
○共同利用施設整備事業【新規】	481万円
空港周辺の住民生活の安全と福祉活動の向上のため、防音集会所を整備します。	
○防災啓発事業【一部新規】	2,489万円
災害に強いまちづくりを実現するため、防災意識の高揚及び防災知識の普及・啓発を図ります。	
○防災行政無線整備事業	1億7,016万円
災害時において、市民及び関係機関に防災関係情報を迅速に伝達し、市民の安全・安心を確保するため、無線設備の整備及び保守を行う。	
○防災用品備蓄事業	1,083万円
地震等の大規模な災害が発生した場合を想定し、計画的に備蓄品や災害時に必要となる資機材等を購入します。さらに、避難所における感染症対策を進めるため、避難所用間仕切りテントを追加購入します。	

<p>○防犯灯維持管理事業</p> <p>市管理の防犯灯について、ESCO事業の活用により、適正な維持管理を行うことで、生活環境の整備及び犯罪の未然防止を図ります。</p>	9,448万円
<p>○航空機騒音地域補助事業</p> <p>騒特法防止地区、防止特別地区内の土地、家屋並びに騒防法第一種区域の住家とその宅地の固定資産税、都市計画税の50%相当額を補助します。</p>	1億7,925万円
<p>○民家防音家屋等維持管理費補助事業</p> <p>騒防法第一種区域及び第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助します。</p>	7億2,523万円
<p>○いずみ聖地公園拡張整備事業</p> <p>従来のような普通墓地や芝生墓地に限らず、市民ニーズに合わせた墓地を計画的に供給するため、合葬式墓地の整備に係る実施設計及び地質調査等を実施します。</p>	2,204万円
<p>○地球温暖化対策推進事業【一部新規】</p> <p>脱炭素社会に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用を補助します。</p>	2,210万円
<p>○八富成田斎場管理運営事業【一部新規】</p> <p>長寿命化計画に基づき、火葬炉設備改修工事を行うとともに、受変電設備改修工事実施設計を行います。</p>	2億2,183万円
<p>○成田富里いずみ清掃工場維持管理事業</p> <p>一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行います。</p>	7億7,242万円
<p>○リサイクルプラザ維持管理運営事業</p> <p>リサイクルプラザにおける一般廃棄物の適正な処理と草木の再資源化処理などを行い、廃棄物の有効活用を図ります。</p>	3億8,291万円
<p>○新清掃工場関連付帯施設整備事業</p> <p>成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期整備に向けて、事業区域を変更し、新たな整備方針を策定して事業の推進を図ります。</p>	3,229万円

○市営住宅維持管理事業	6,405万円
市営住宅の適正な管理を行うとともに、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填のためのUR賃貸住宅の借上げを行います。	
○消防車両・装備強化整備事業	1億2,694万円
車両の維持管理のほか、長期車両整備計画に基づき更新を行い、消防力の強化を図ります。	
○消防団に関する経費【一部新規】	1億4,149万円
地域防災の中核を担う消防団の活動を支えるため、成田市消防団条例に基づき、年額報酬や出勤報酬を支給するほか、活動に必要な装備品の充実を図ります。	

2. 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）

事業の名称及び内容	予算額
○介護ロボット導入支援事業【新規】	270万円
超高齢者社会の進行に伴い、介護サービスへの需要が高まっていることから、介護ロボットの導入費用の一部を補助することにより、市内の介護事業所における介護人材の負担軽減及び労働環境の改善を図ります。	
○高校生等医療費助成事業【新規】	3,904万円
子どもの保健対策の充実を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、高校生相当年齢の子どもを対象にした高校生等医療費助成制度を創設します。	
○がん患者等支援事業【新規】	146万円
がん患者への支援を目的として、ウィッグの購入またはレンタル及び胸部補整具の購入にかかる費用を助成します。	
○成年後見支援センター運営事業【一部新規】	127万円
認知症などで判断能力が低下した高齢者や障がいにより判断能力が十分でない方が、必要なときに成年後見制度を利用できるように支援するため、高齢者福祉課内に成年後見支援センターを設置します。	
○障害者地域生活支援事業	11億7,330万円
障がい者が自立した生活を送ることができるよう福祉サービスの提供、補装具や日常生活用具等の給付などにより、生活支援の拡充を行います。	

<p>○障害者施設利用支援事業</p> <p>障がい者の自立した生活を支援するため、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付並びに通所施設利用者に対して交通費を助成するとともに、知的障害者生活ホームの運営費の一部を補助します。</p>	13億7,352万円
<p>○介護人材確保対策事業</p> <p>全国的に介護人材の不足が深刻化することが予想されるため、介護職員の定着支援のための補助や、介護資格取得のための費用補助を通じて、市内の介護事業所における介護人材の確保を図ります。</p>	1,290万円
<p>○児童ホーム整備事業</p> <p>児童ホームの待機児童解消などのため、児童ホームの整備を行います。</p>	3,263万円
<p>○子ども医療費助成事業</p> <p>子育て支援体制の充実を図るため、健康保険に加入している中学3年生までの児童の保護者に対し、児童にかかる医療費から自己負担金を控除した額を助成します。</p>	4億5,214万円
<p>○地域型保育給付事業</p> <p>待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促します。</p>	5億1,900万円
<p>○児童手当支給事業</p> <p>次代の社会を担う児童の健やかな成長と子育て家庭等の生活の安定に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給します。</p>	19億4,930万円
<p>○私立保育園等運営委託事業</p> <p>保護者の就労・出産・疾病等で保育を必要とする乳幼児を対象に、私立保育園に保育を委託するとともに、認定こども園に給付費を支給し、運営を支援します。</p>	21億6,897万円
<p>○保育園運営事業【一部新規】</p> <p>児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図ります。</p>	9億2,597万円
<p>○保育園整備事業</p> <p>多様な保育ニーズに対応するため、市立保育園施設・設備等の整備・管理を行い、児童の保育環境の向上に資するとともに、保育サービスを充実させます。令和4年度は、老朽化が進んでいる松崎保育園の再整備にかかる実施設計と地質調査を実施します。</p>	3,023万円

○保育士確保・処遇改善促進事業	9,853万円
保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に対し、給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図ります。	
○生活保護扶助費	23億3,062万円
生活保護法に基づき、生活困窮者を保護し、被保護者に対し、それぞれ必要な扶助を行います。	
○地域医療対策事業	6億7,513万円
現在の救急医療体制を維持するとともに、安心できる地域医療体制の確保を図ります。	
○予防接種事業【一部新規】	4億7,733万円
予防接種法により、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を防ぐために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与します。	
○結核・がん検診事業	1億2,875万円
がんを早期に発見し早期治療を可能とするため、がん検診を実施するとともに、正しい健康知識の普及啓発を図ります。	
○母子保健事業【一部新規】	1億4,973万円
妊娠、出産、子育ての各過程において、妊婦健診の助成、入院を必要とする未熟児の医療費給付などを通して、子育て支援策の充実を図ります。	

3. 地域文化を生きし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）

事業の名称及び内容	予算額
○本城小学校増築事業【新規】	3,085万円
本城小学校区の児童数の増加による教室不足に対応するため、校舎の増築を行います。	
○文化財保存展示施設管理運営事業【新規】	611万円
旧滑河小学校の校舎を活用し、埋蔵文化財資料や民俗資料などの文化財を集約して保管します。	

<p>○小学校就学援助費支給事業</p> <p>経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図ります。</p>	<p>4,597万円</p>
<p>○小中学校教育情報化推進事業</p> <p>児童生徒の情報活用能力を育成するため、学区内の情報通信ネットワークを活用し、情報通信技術（ICT）教育を推進します。</p>	<p>2億6,837万円</p>
<p>○小学校スクールバス運行事業</p> <p>学校適正配置による小学校の統合に伴い、遠距離通学となる児童に対して、通学時の安全と利便性を確保するため、スクールバスを運行します。</p>	<p>2億710万円</p>
<p>○平成小学校増築事業</p> <p>児童数増加による教室不足に対応するため、校舎の増築についての実施設計を進めるとともに、増築工事に着手します。</p>	<p>7億117万円</p>
<p>○大栄地区小中一体型校舎建設事業</p> <p>学校規模の適正化を図るため地区内小学校5校を統合するとともに、中学校との一体型校舎として建設します。</p>	<p>1億9,469万円</p>
<p>○中学校就学援助費支給事業</p> <p>経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図ります。</p>	<p>4,914万円</p>
<p>○国際文化会館施設整備事業【一部新規】</p> <p>国際文化会館は、供用開始から46年経過し、施設の老朽化の進行と、構造上の問題によるバリアフリー対応への困難性が認められることから、緊急性が高い設備等の改修工事を実施することにより、施設の機能維持を図ります。</p>	<p>4億8,176万円</p>
<p>○運動公園等整備事業</p> <p>スポーツ施設の整備充実を図るため、運動公園その他の運動施設の整備を行います。</p>	<p>1億3,741万円</p>
<p>○東小学校跡地パークゴルフ場複合施設整備事業</p> <p>東小学校跡地等を活用し、パークゴルフ場の整備を行います。また、複合施設として、クラブハウスのほか、体育館、会議室、コミュニティスペース及び防災倉庫など、地域の集会施設や運動施設、避難所の機能を有する施設を一体的に整備します。</p>	<p>4億519万円</p>

○学校給食事業【一部新規】	13億6,690万円
バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食の運営に関する事業を実施します。	
○学校給食施設整備事業	7,005万円
学校給食施設整備計画及び学校給食センター本所・玉造分所再整備基本計画に基づき、本所を愛光園跡地へ移転・再整備するとともに、玉造分所の屋上屋根防水等の改修及び耐震補強工事を実施するため、基本及び実施設計等を実施します。	

4. 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）

事業の名称及び内容	予算額
○スポーツツーリズム推進事業	1,509万円
東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーを活用し、ホストタウンや事前キャンプを受け入れたチームとの交流を行います。	
○国家戦略特区推進事業	4億9,128万円
国家戦略特区の規制緩和により開学した国際医療福祉大学医学部の附属病院について、その公共性・公益性を考慮して施設等に係る固定資産税相当額を、同大学に対して補助金として交付するほか、借り受けた土地に係る賃料支払い等を行います。	
○成田ブランド推進戦略事業	1億7,920万円
日本の伝統芸能・文化と連動した魅力発信を行うとともに、ふるさと寄附金（納税）制度のPR力を活用し、成田ブランドの推進を図ります。	
○道路等補修事業	3億2,410万円
生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行うとともに、視覚障害者誘導用ブロック設置工事を実施します。	
○橋りょう補修事業	4億4,082万円
橋りょう長寿命化計画に基づき、本市が管理する橋りょうについて、計画的かつ予防的に修繕工事を行います。	
○生活道路整備事業	3億2,487万円
日常生活で利用する生活道路において、車道幅員を確保するなど、利便性、安全性を向上させるための整備を行います。	

○幹線道路整備事業	5億8,516万円
国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を計画的に整備するとともに、自転車通行帯等の整備を行います。	
○東関東自動車道スマートインターチェンジ連絡道路整備事業	1億3,745万円
吉倉地区周辺における新たなまちづくりなどに伴う、将来の交通需要の増加に適切に対応した円滑な交通網を確保するため、新たな幹線道路として、市道東町吉倉線および市道吉倉川栗2号線を整備するとともに、広域道路ネットワークの強化を図るため、東和田地先において、市道東町吉倉線と連絡する（仮称）成田（東関東道）スマートインターチェンジを計画します。	
○（仮称）東和田南部土地地区画整理事業	1,139万円
東和田地先に設置を構想している（仮称）成田（東関東道）スマートインターチェンジを活用した物流機能の強化や、空港周辺における産業促進に向けた土地利用を図るため、新たな都市基盤を整備します。	
○各種競技大会誘致事業	802万円
観るスポーツを推奨する観点から、トップレベルの各種競技大会などを誘致し、スポーツに対する意識の高揚を図ります。	

5. 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）

事業の名称及び内容	予算額
○水田農業構造改革対策事業	3億1,577万円
米の需給と価格の安定を図るため、需要に応じた主食用米の生産を進めるとともに、生産調整により生じた余剰水田を有効活用した取組に対して補助を行います。	
○有害鳥獣駆除事業【一部新規】	431万円
農作物被害を防ぐため、イノシシ・ハクビシン・カラス等の有害鳥獣の駆除を委託します。	
○園芸振興対策推進事業	4,000万円
市内園芸出荷組合等の生産・流通活動を支援するため、経営規模の拡大・生産性の向上・経営の効率化等に資する機械施設購入費等に補助を行います。	
○集団営農用機械施設整備事業	7,000万円
機械施設の共同利用等を行い稲作のコスト低減を図るため、機械施設の導入について、補助を行います。	

○森林保全事業	
森林造成を計画的、効果的に推進し、資源としての森林の整備を行い、森林の有する多面的機能の高度発揮と地域社会の健全な発展を図ります。	4,366万円
○中小企業等緊急支援事業	
市内での消費を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少している市内事業者を支援するため、地域応援プレミアム付商品券の発行を行います。	3億8,039万円
○商店街協同施設設置等支援事業【一部新規】	
市民や観光客に親しまれる魅力ある商店街づくりを進めるため、市内で商業を営むものが組織する団体が実施する商店街共同施設の設置事業、維持管理事業に要する経費の一部を補助します。	3,327万円
○観光に関する経費【一部新規】	
成田エアポートツーデーマーチ、成田伝統芸能まつり、NARITA花火大会、各観光関連団体等への負担金・補助金の交付を行い、本市の観光振興を図ります。	6,952万円
○観光PR事業【一部新規】	
観光キャラクター「うなりくん」を活用し、各種イベント等で観光情報の発信を行うとともに、訪日外国人旅行者に対してSNSを活用した効果的な広告を行うことにより、広域的に本市のPRを実施します。	2,327万円

6. 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）

事業の名称及び内容	予算額
○総合計画策定事業【一部新規】	
成田市総合計画第2期基本計画の計画期間が令和5年度で終了することから、人口や財政推計等による現状の課題分析を行うとともに、市民意識調査や市民ワークショップ等を実施し、第3期基本計画を策定します。	543万円